

よなばる議会だより



＊ 住みやすいまちへ—あなたの声をとどけます



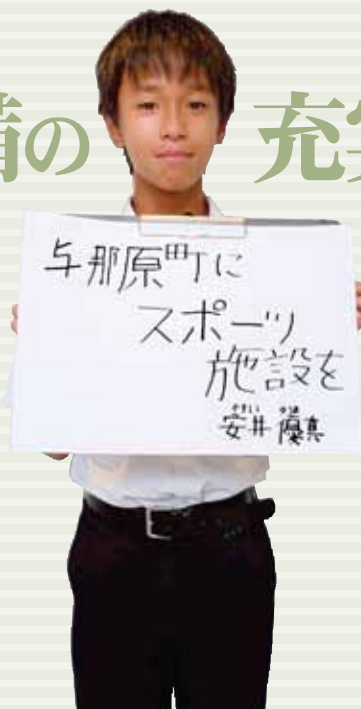
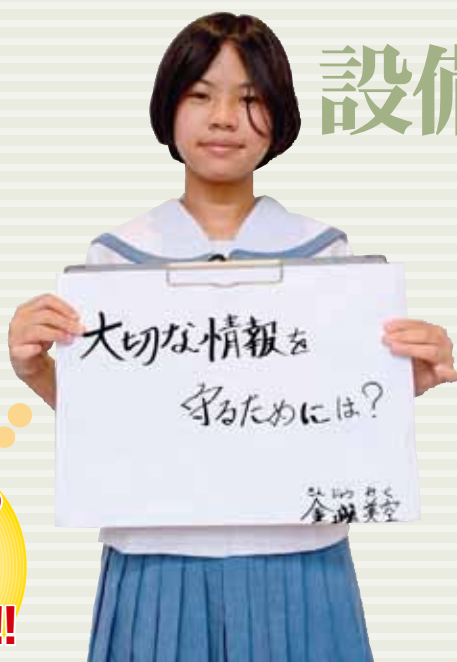
第9回 中学生議会15人が要望！

疑問・質問を執行部に投げ掛ける子ども達

安心な町へ



設備の充実を



わたし達の
声
とどけ!!

P2・3 令和7年 第3回 定例会 (9月議会) 議決結果
常任委員による質疑・討論

P4~15 令和7年度 9月定例会 一般質問

P16~18 議会報告会&意見交換会

P19 ヒーロー・ヒロインインタビュー

奥原崇陽 選手 (2026シーズンより栃木シティ加入内定)

令和7年 第3回 定例会（9月議会）

9月に開催された定例会は、9月8日（月）～26日（金）までの19日間の会期で開催致しました。今回は報告2件、議案9件（議案第34号～42号）認定5件（認定第1号～5号）、陳情5件、議員提出議案1件を審議しました。9月定例会は決算審議であり、認定5件においては各委員会で慎重審議されています。

審議の結果、議案9件、認定5件、議員提出議案1件は全て賛成多数で可決。陳情4件については採択、1件は閉会中の継続調査及び審査となっております。

報告

第4号 令和6年度 沖縄県町村土地開発公社事業報告及び決算報告

第5号 令和6年度 決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告

議案

◎ 議案審議と議決結果

事件番号	事 件 名	結果
議案第34号	与那原町職員の育児休暇に関する条例及び与那原町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	全て賛成多数で可決
議案第35号	行政手続における特定の個人を識別する為の番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例	
議案第36号	令和7年度 与那原町立小中学校電子黒板整備事業物品購入契約について	
議案第37号	与那原小学屋内運動場・幼稚園大規模改修工事請負契約について	
議案第38号	与那原町防災行政無線屋外子局等更新工事請負契約について	
議案第39号	令和6年度 与那原町下水道事業会計の決算に伴う剰余金の処分について	
議案第40号	令和6年度 与那原町水道事業会計の決算に伴う剰余金の処分について	
議案第41号	令和7年度 与那原町一般会計補正予算（第3号）	
議案第42号	令和7年度 与那原町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	

陳情

◎ 4件が正式に決定しました

第4号 「30人以下学級早期完全実現」のための意見書採択を求める陳情

第5号 「義務教育費国庫負担堅持及び及び2分の1復元」のための意見書採択を求める陳情

採択

第6号 「地元産品奨励及び地元企業優先使用」について（要請）

第7号 「県産品の優先使用」について（要請）

◎ 継続調査及び審議が必要

継続

第8号 夜勤規則と大幅増員で安全・安心の医療・介護の実現を求める陳情

委員会
提出議案

第4号 「30人以下学級の早期・完全実現」のための意見書

第5号 「義務教育費国庫負担拡充」及び教育条件整備のための意見書

常任委員による質疑・討論



9月の定例議会で、総務財政常任委員会・建設文教常任委員会による質疑・討論が行われました。

総務財政委員会



脱炭素事業について
町民が納得いく説明を

志村・仲里議員

脱炭素事業について町民が納得する説明が必要。また、これまでの執行率と令和9年度までの見通しは。

企画政策課

町と一緒に取り組み、民間が利益を求めるのではなく町民に還元していく事業。現行39億7078万で執行率は10.78%。見通しは現時点で正直申しあげられない。

建設文教委員会



下水道事業の負債を
どのように返済するか

諸見里議員

下水道事業の借金と今後の借金について事業を進めるうえでどう考えているか。

上下水道課

まずは、補助金と企業債を活用して下水道整備を進めていき、最終的に整備率、接続率ともに100%を目指していく。その後、使用料収入などをもって返済していく。

総務財政委員会



防災の備えに
備蓄の再確認を

相羽議員

防災非常用食料など一般的に人口の10～15%の備蓄が必要だがいかほどか。

生活環境安全課

人口の5%で3食3日分の13,312食を備蓄。5年スパンで見直しがあるのでその際に検討する。

総務財政委員会



即戦力人材の確保で
地域活性化に繋げよう

新垣議員

地域活性化企業人制度の効果は。次年度も活用できないか。

企画政策課

昨年度は、脱炭素事業に関して営業管理シート見える化や伝わりやすいチラシ作成、配布など担当し問い合わせも増えた。今年度は採用を見送ったが、今後検討していく。

議員提出議案第5号

与那原町議会会議規則の一部改正について (一部抜粋)

【提案理由】

与那原町議会会議規則第2条第1項には「議員は、事故のため出席出来ないときは、その理由を付け、当日の開議時刻までに議長に届け出なければならない」とあり、第2項には「議員が出産のため出席できないときは、あらかじめ議長に欠席届を提出することができる」のみ定められており、産休、育休、介護休の規則が不十分である。

令和3年、標準町村議会会議規則が改正され、全国的に議員の産休、育休、介護休が認められているが、与那原町議会には明確な規定がない。

議員活動と家庭生活との両立支援を始め、男女の議員が活動しやすい環境整備の一環として、出産、育児、介護など議員として活動するに当たっての諸要因に配慮するため、議会の欠席事由を整備するとともに、出産については母性保護の観点から、産前、産後の欠席期間を明確化し、安心して議員活動を継続し、町政の発展に寄与できるように改正する。

よって与那原町職員と足並みを揃え、「産前8週、産後8週」また、育児、介護休を明記することとする。

与那原町議会議長 当真 聡 殿

提出者：相羽としえ

賛同者：志村幸司、船谷政喜

質問

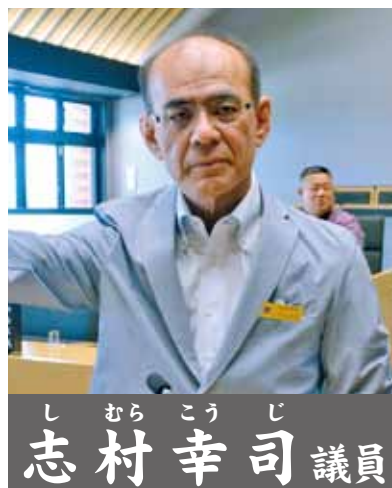
危険薬物の周知を強化する対策は考えているか

答弁

関係部署で連携し周知に取り組んでいく——健康保険課長

すべき状態のため、早急に出来ることはやっていきたい。

山城学校教育課長 現状がどうなっているか、詳細を確認の上どのように広げるか検討したい。



議員 志村 幸司

脱炭素先行事業の取り組み強化を

質問

今後の取り組みを説明頂きたい。国が企業による太陽光パネル処分の法制化を断念し、地中埋め込みの増加が危惧されているが、推進に影響が出ないか。また、脱炭素の取り組みを後退させる方針を打ち出す大国が出てきた。周知の強化が必要では。

安慶田企画政策課参事

在宅して

いる夕方に個別訪問を実施。お客様との接点を増やすためイベント活用を引き続き推進、また、今後は動画を作りSNSにて周知を行う。パネルのリサイクルやリユースは必須と考えており、沖縄総合事

務局や沖縄県と共に考えていきたい。温暖化対策は待ったなしの状況のため、さらに周知を強化していく。

リサイクルの仕組みづくりが急がれる太陽光パネル



LRT導入に向けた活動促進を

質問

導入検討に向けた那覇市や南風原町との連携の状況は。また、昨年12月議会にて町長は、戦後国は本土ではいち早く鉄道を整備した。沖縄も本来は国が全額補償すべきと考えていると述べた。戦後80

年を機会と捉え、関連自治体協働で国に働きかけてはどうか。

饒平名企画政策課長 那覇市で計画が進むLRTは、南風原町との町境まで来るということで、両者ともに前向きに話をさせていた

照屋町長

鉄軌道に比べると格安でできることや、利便さ、定時性等を含めたその良さをわかっていただくためにも、ライダー交通より先にやるべきだと思っている。様々な機会を捉えて、那覇市、南風原町、与那原町の3首長で要請等も今後考えていきたい。

ライダー交通とは…幹線交通網（鉄道や高速バスなど）と接続し、そこへ利用者を運ぶ役割を担う「支線」となる公共交通のことで、沖縄県もゆいレールを起点とした同交通の導入可能性調査を行っている。



駐輪場やバスとの連動で移動が楽になる

質問 大麻による事件が若者を中心に増えているが、周知策は考えているか。標語を募るなど町民自ら動く取り組みができないか。また、学校で高学年に絞って実施している講話の対象学年を拡大できないか。

照屋健康保険課長

健康面や違

法性を含め、健康保険課、教育委員会、生活環境安全課等、関係各課で連携して取り組んでいきたい。標語は次年度6月の国際麻薬乱用撲滅デーに併せて実施したいと思う。ただし、報道を見ると憂慮

町政へここが聞きたい！



町田元利議員

質問

津波警報・注意報とるべき行動を早急に指示を

答弁

エリアメールやＬＩＮＥなどで通知している — 生活環境安全課長

質問 津波警報と注意報の対処の違いは何か。

吉野生活環境安全課長 津波警報は安全な場所や高台等へ避難するよう指示する。津波注意報は、海岸に近づくかないように海辺に対する注意喚起を促す。それぞれの内容でエリアメール、ＬＩＮＥ等でも通知を行っている。

質問 2024年4月の避難警報のときに、町職員から私の携帯に電話があり、「かなちホールが避難場所になっているので、大見武区民もかなちホールに避難するように」

区内放送してください。」との依頼があった。大見武集落センターも避難場所として設定されているにもかかわらず、避難の放送依頼があったことにとってもがっかりしたが、その点はどう思うか。

吉野生活環境安全課長 昨年4月の津波避難警報の際は、津波到達予想時間が短かったこともあり、担当課職員と支援に入った他課の職員と手分けをして放送依頼を行っていた。その際、大見武集落センターが避難場になっていることを把握していない支援の職員が、上の森かなちホールの避難所開設に避難するようにと、連絡を入れたことについては大変申し訳なく思っている。

質問 与那原町主催の東浜地域の避難訓練を日曜日にできないか。日曜日に家族で避難場所までの所要時間や避難通路の確認など話し合って欲しい。日曜日に訓練を実施すれば、町職員の連絡系統

の確認など、避難場所の開設の訓練にもなると思うが。

吉野生活環境安全課長 基本的には自主防災組織のほうで避難訓練を実施していただいているが、町としても避難困難区域として考えられる東浜地区については、共同で実施できるよう今後、話し合いを持って進めていきたい。

2024年4月大見武集落センター避難場所状況



2024年4月大見武集落センター避難場所状況

その他の質問

- 避難所・避難場所の数及び管理者の連絡先
- 与那原町職員の休日の連絡体制
- 7月30日の津波注意報時の各避難場所の状況
- 2024年4月の津波警報の反省点
- 大見武集落センターへの避難訓練の実施
- 津波警報・注意報解除後の反省会の実施
- 与那原小学校生徒教職員の避難場所の徹底
- 東浜区域に避難経路の区分け
- 避難場所の災害対策費
- 東浜球場センター側にある交差点のスクランブル交差点化



2025年7月大見武集落センター避難場所状況

質問 災害救助法では「おそれ」でも救助を行うとあるが

答弁 全庁体制で情報共有し強化に努める——生活環境安全課長

いたのか。

吉野生活環境安全課長 各施設に連絡しておらず、指示まで至っていない。

提言 事実、駅舎には学童が多数避難してきて対応に困惑した。ルールを決めて連絡を密にしたい。

質問 罹災証明書を申請する為の必要書類が、本町は罹災場所の位置図、写真、見積りとなるが、内閣府は写真も見積りも必要ないとしている。また、申請用紙の統一化も通知されているが。

吉野生活環境安全課長 内容を確認して必要に応じて修正を行っていく。

質問 令和6年9月、災害関連死の認定遅れ、不利益にならないよう、県から条例制定及び審議会の設置を進めるようと通知が来ている。本町の状況は。また申請の期限は。



具志堅福祉課長 現在、県市町村総合事務組合の中に、条例と支給審査委員会の設定がある。必要であれば対応していく。支給期限の時効はない。

質問 小中学校に防災教育プログラムはあるのか。

大浜教育指導主事 町全体の合同避難訓練はある。今後は避難行動のマイタイムラインを作るなど意識改革に努めたい。

提言 北九州市の危機管理課に聞き取りをしたところ、今年度から小中高大学と連続性のある授業を行い、学んだ後は人に伝えると



大学生が小学生に防災ゲームを通じて意識付けをする（北九州市）

いう両輪で意識改革をしている。見本にして欲しい。

広島市を手本に 平和の伝承と発信を

世界の恒久平和の実現に向け、児童・生徒に平和学習の取り組みを



小学1年～高校まで成長に合わせた教材「ひろしま平和ノート」を有識者・教育委員会等で作成

質問 9月に恒久平和に貢献する万国津塗梁会議があり、戦争のない社会構築のために小中高校で平和学習の充実を掲げている。本町の取り組みは。

大浜教育指導主事 動画並びに「与那原町史戦時記録編・与那原町の沖縄戦」で事実を学び、小中高校と一貫して体系的になるよう、今できる平和について取り組んでいきたい。

質問 7月30日、カムチャツカ半島地震による注意報で、警報ではないため役場の対応がバラバラだった。令和7年7月内閣府防災担当が発表した災害救助法の概要には「生命、身体への危害またはおそれが生じた場合、既に救助を必要とする者に対しても積極的に救助を行う」とあるが。

吉野生活環境安全課長 今後は警報、注意報問わず、全庁体制で強化に努めたい。

質問 指定管理の観光交流施設や駅舎などの連携はどうなつて

町政へここが聞きたい!

質問

「ふるさと納税」目標額達成に向けての戦略は

答弁

返礼品の新規営業、リピーター獲得戦略等を実施している — ブランド推進課長

質問 ふるさと納税について今年度8月までの実績と、今後の目標額に向けての新たな戦略は。

桑江ブランド推進課長 令和7年

4月から8月までの寄付額は360万56000円で前年度と比較して1.2倍となっている。企業版ふるさと納税は200万円。令和7年7月1日より、地域活性化企業人制度を活用し、返礼品の新規営業、ポータルサイトの整備及びリピーター獲得戦略等を実施している。

照屋町長 視察に伺った泉佐野市



ちねんまさなり
知念正成 議員

街路樹を増やし
緑ゆたかな町へ



まちの緑化推進は

質問 町の公共事業における緑化推進についてどのように対応をしているか。

金城まちづくり課長 公共事業に

おいて、可能な限り樹木等の植栽を施工しており、令和5年度には一括交付金を活用し、板良敷沿岸線にビロウとマニラヤシの植樹。浜田公園及び板良敷公園にシークワーサーの苗を植える予定。

防災行政無線の

有効活用を

質問 防災行政無線の利用方法と対応は。

吉野生活環境安全課長 防災行

政無線の内規で12項目あり、主に町民の生命・身体・財産に関すること、不審者情報・振り込み詐欺等及び大規模イベントに関する事項となる。また、国が発信するJアラートもあり、避難勧告及び地震・避難訓練時にどのように使用するか検証したい。注意報については緊急速報エリアメールで周知を行い、その後LINEを使用する。

ごみ減量の

取り組み強化を

資源ごみの分別で
減量対策を!



マットレスのスプリングを1つずつ抜く作業員

質問 東部環境美化センターのごみ減量対策はどうなっているのか。

吉野生活環境安全課長 ごみ処理

施設の見学、小学校への出前講座などを通し、啓発活動を実施する。地域全体で、より多くのごみ減量対策ができるよう情報発信の強化に努める。リサイクル販売所の設置については、今後できるかの検証が必要かと思う。

照屋町長 現在、与那原町も補助

金を拠出し、広域で新たなごみ焼却施設を計画している。

質問 保護者負担の「隠れ教育費」に支援を

答弁

学校で使う教材などの再利用のありかたを考える ― 学校教育課長



ている給食費の半額補助、中学校においては社会福祉協議会と連携し、制服の再利用を進めている。また、以前PTAと連携した「もったいない市」があり、使わない学用品などを集め、支援も行った。

質問 再利用として、学校の備品として置いてほしいが。

山城学校教育課長 鍵盤ハーモニカ、算数セット、彫刻刀等のリサイクル、リユースについて学校側と調整していきたいと思う。

質問 隠れ教育費とはなにか、その定義や具体的内容について伺う。

山城学校教育課長 「隠れ教育費」の定義としては給食費、学校教育に必要な教材や制服など、保護者が直接購入する必要がある費用である。例えば、制服や体育着、算数セットやノートなどの教材、リコーダーや鍵盤ハーモニカなどの楽器もある。

質問 町として「隠れ教育費」を支援する取り組みはあるか。

山城学校教育課長 今年度実施し



保護者負担の隠れ教育費（例）



隠れ教育費とは：授業料以外に保護者が負担する費用。学校生活を送る上で、学校の行事等で使われる見えにくい給食費や運動会費、PTA会費、修学旅行費などが含まれる。

「隠れ教育費」支援で保護者の負担を軽減!

ランドセル
学校教材
絵の具セット
鍵盤ハーモニカ

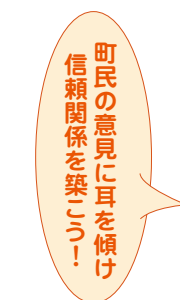


町民との信頼関係を第二に考えよう

質問 住民説明会や町民からの意見を聞く際に、町として大事にすべきことは。

岡総務課長 特に重要な事項については幅広くご意見を伺うこと。お互いの信頼関係を築いていくことが重要である。2026年1月から午前9時～を午後1時～4時半に変更、働き方改革について各自治会に足を運び町民と対話している。

町民の意見に耳を傾け信頼関係を築こう!



その他の質問

- AEDを使用する際、三角巾の設置を
- 親川の浄化に浄化機ポンプの設置を
- 地域おこし協力隊の現状は
- 町民ラウンジを学生のスペースに
- 町外の高校に通学するバス等の移動費について

【お詫びと訂正】

議会だより第146号（4ページ）の掲載内容に誤りがありました。

誤→不妊治療助成金3年間で99人が活用
正→不妊治療3年間で99人が受ける

訂正してお詫びいたします



町政へここが聞きたい!



ふな くに まさ 喜 議員
船谷政喜

質問

MICE整備、ホテルの稼働率が上がる施設を

答弁

県は観光関連について調整。今後も意見交換が必要——企画政策課長

質問

大型MICE施設誘致について県と意見交換があったとの事。本町はどのように回答したのか。また、今後も意見交換はあるのか。ホテル建設を考えるなら、稼働率が上がるように、キッザニアやアニメのテーマパークも近くにあると良いと思うが、県に働きかけはできないか。

饒平名企画政策課長

観光関連

についての調整があった。今後も複数回の意見交換があると伺っている。次回は、MICE整備に関する与那原町の考えを具体的に示し、

学びながら遊べる
キッザニア施設を!



MICEとテーマパークセットでホテルの稼働率を上げる

緊急時に子どもを 預ける施設は

質問

子育てしている親が夜間緊急に子どもを一時的に預けない場

照屋町長

提案されたテーマパークの件については、今後委員関係者との意見交換は可能だと思っている。

調整していきたいと考えている。テーマパークに関しては総合計画に記載がないため、現在はMICE施設整備を進めていく協議になる。

災害時に備え 出店業組合と協定を

質問

災害時の炊き出しなどについて、沖縄県出店業協同組合と協定を結ぶかどうか。各市町村に

合、どのようなサポートがあるか。

新里子育て支援課長

町内では新島区に認可外施設での対応が可能と考えている。また、広域での施設ができないか検討していきたいと思う。

経験豊富な
出店業組合と協力し
災害時に迅速に対応を!



※写真はイメージです

は組合員がおり、道具も揃っている。炊き出しも速く被災者に提供できると思うが。

吉野生活環境安全課長

避難所

での炊き出しなど、沖縄県出店業協同組合に避難訓練への参加協力も含め、確認していきたいと思う。

町民が静かに使える 自習スペースを

質問

コミュニティセンターで自習すると、大ホールからの音が聞こえて集中できないとのこと。また、図書館のスペースが小さいとのことだが、町内に静かに使える自習スペースはないか。

岡総務課長

役場の町民ラウンジは、開庁時間であれば利用も制限はしていないが、要望にこたえられないか疑問が生じることもある。

与那嶺生涯学習課長

令和9年コミュニティセンター大規模改修工事の時に提案できればと私自身考えている状況である。



質問

MICE施設整備で経済波及効果を示す数値は

答弁

細かい計算内容までは辿り着けていない — 企画政策課長

計算内容までは辿り着いていない。

質問 施設規模が半分に縮小する中、参加人数や経済波及効果が

増加した妥当性を本町はどのように検証したのか。

質問 県がMICE施設整備に伴って算出しており、本町としては妥当だと感じている。

提言 本町として、きちんと確認精査を行い、その妥当性が本当に正しいのかをしつかり検証した上で、町にとって本町にふさわしい施設なのか見極めてほしい。

質問 県がホテル併設を必須としない場合、事業者参入のハードルが下がり、MICE施設整備の実

現可能性が高まるという利点がある。一方、来訪者が町外に宿泊することによる経済波及効果の減少、

採算性の不安といった懸念も指摘されているが、マリンタウン地区内にどのような影響を及ぼすと考えているのか。また、これらの利点と

懸念をどう評価し、どのように県に意見を伝えていくのか。

質問 県がMICE施設にはホテルは必須と考えており、有識者委員会の中で意見を述べていく。しかし、県はMICE施設整備を先行して進め、ホテル誘致を平行することもやむを得ないと考えている。

質問 前回応札が不調になった理由として、事業者からのコメントではイベント開催時以外のホテル需要が見込めないとあった。ホテル整備を別公募した場合、手を挙げ

る事業者がいると考えているのか。

質問 県は有識者委員会



質問 当初施設より半分に規模縮小したにも関わらず、経済波及

効果が増加していることを前回質問した際、本町としてもその数値的な根拠、なぜそうなるのか、細かく確認精査をしていくと答弁されていたが、その結果を伺う。

質問 県がMICE施設整備を必須としない場合、事業者参入のハードルが下がり、MICE施設整備の実

現可能性が高まるという利点がある。一方、来訪者が町外に宿泊することによる経済波及効果の減少、採算性の不安といった懸念も指摘されているが、マリンタウン地区内にどのような影響を及ぼすと考えているのか。また、これらの利点と



「ラグジュアリーゾーンホテル」イメージ

※引用先 マリンタウンMICE エリアまちづくりビジョン（平成29年2月：沖縄県）

大型MICE ホテル併設で
来訪者宿泊による経済効果を！

に向けてサウンディング調査を実施しており、調査の結果次第でその辺も変わってくるのかと認識している。

町政へここが聞きたい!

質問

上与那原地区の都市計画進捗状況は

答弁

地権者との同意取得で進めて行く——まちづくり課長

質問 上与那原地

区の都市計画の今後の予定と、不動産鑑定の用地価格はいつ頃算出されるのか。

金城まちづくり課長

令和5年度から地権への意向調査を開始し、基本構想の策定を得て、

現在は最終段階となっている。今年度は必要な地権者からの事前同意の取得や、個別相談の中で買収



開発が進まない上与那原地区の都市計画

ふる げん あき よし
古 堅 亮 吉 議員

本町の上下水道事業の安全性と今後の課題は

質問

今年の1月に下水道管の腐食による道路陥没事故が埼玉県八潮市であったが、本町の下水道管の安全性と水道事業に対する今後の課題は。

比嘉上下水道課長

本町の下水

道事業は、29年が経過しているが、埋設する下水管は主にコンクリート管、硬質塩化ビニール管で、適切な管理により50年以上耐えうる管で、破損を招くほどの劣化はなく安全だと考えている。また、汚水管の大きさは45センチで八潮市の4・7メートルと比較すると随分小さ

金額や造成負担金などの金額を提示しながら、同意取得を進めていく予定である。不動産鑑定については10月には算出され、年内をめどに交渉及び解決方法があるか協議していきたい。

学校給食センター

どうなっている

質問

学校給食センター協議会の進捗状況は。

山城学校教育課長

本事業は、PFI事業として実施することであ



町内の汚水管敷設工事

な管となっている。汚水の接続率が70%と収入自体が少なく、国が示す1㎡当たりの使用料が150円のところ本町は90円程のため使用料も安い。今後時期をみて料金の改定等を考え安定した経営を考えていきたい。

質問 地産地消はどのように考えるか。

山城学校教育課長

令和6年に

作成した基本方針の中で、食育及び地産地消の推進を定めており、要求水準書など検討していく。また、両町に活用できる食材があるか検証し、さらに衛生面や金額なども調整しながら考える。

り、現在、公募に向けて実施方針や要求水準書の作成を行っている。また、用地取得に向けた調整や造成設計などを行うと共に企業への説明会を実施しながら発注に向けた準備を行っている。

仲宗根公共施設課長

地権者が

9名おり、筆数は14筆である。物件補償、用地測量、現地の調査は行っているが、用地の価格交渉が進んでいない状況である。



老朽化が進む与那原町立学校給食センター

質問 国、県のエネルギー摂取量を満たさない給食をどう改善する

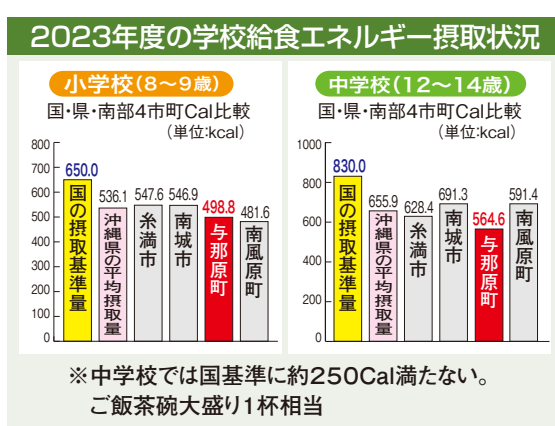
答弁

残量や児童の声を聞き、献立見直し等を検討する — 学校教育課長



しろ ま ゆ う き
城 間 優 希 議員

山城学校教育課長 エネルギー摂取量に関しては、1年間状況を見ながら、子ども達からの声を聴けるような取り組みを、栄養教諭、学校側とも調整しながら検討していく。



保育士の処遇改善を

質問 給食の質や量に満足しているか、児童が使用するタブレット等を活用し、アンケートを取れないか。

質問 保育士不足によるサービス低下の声があるが、町として対策はしているのか。

新里子育て支援課長 保育士不足の為、待機児童が出てきている現状がある。国の正規雇用化の補助事業や町としても、保育士の就学資金貸付事業等を創設し、保育士の確保に努めたり、今年度より就労促進補助金を創設し、保育士確保に努めている。

質問 認可保育園の非正規雇用の人数は。また保育士正規雇用化促進事業補助金というのがあるが、現状は。

新里子育て支援課長 9月1日時点で98名。令和6年度については補助金交付実績はない。

新たな与那公園の有効活用を

質問 軟式野球、ソフトボール、サッカーの大会等を想定していると思うが、どの程度の大会を想定しているか。

与那嶺生涯学習振興課長 各競

技大会開催については、施設基準を満たすものであれば、大会レベルを問わず、積極的に受け入れていく予定としている。

質問 JDリーグ(ソフトボール)に参加するチームより、本町にてキャンプや大会ができないか、問い合わせがあったが、可能か。

与那嶺生涯学習振興課長 与那公園多目的施設を使用した合宿の受入れや、競技大会を含むスポーツイベントに関しては、積極的に行っていきたいと考えている。



町政へここが聞きたい!



しん がき しん いち
新垣 真一 議員

質問

高齢者緊急搬送時の医療情報不足対応は

答弁

マイナ救急と併せてキットの導入を検討する — 福祉課長

質問 高齢者、独居世帯の救急搬送時に医療情報不足の課題があると思うが、本町の対応は。

具志堅福祉課長 沖縄県医師会が発行している「ぬちしるべ」を活用して、家族や関係者と救急時の情報連携をし、それを救急隊に伝えるのが一番だと思っている。

質問 救急医療情報キットの導入をこれまで検討したことがあるのか。

具志堅福祉課長 平成15年頃に運用し、平成29年頃にペンダント型を配布した実績がある。医療情

報の更新がされてないという課題があり現在、配布を行っていない。

質問 来月からマイナ救急が実施されるが、マイナバーカードを持つてない高齢者や障がい者の方々への支援として、再度救急医療情報キット導入に向けて検討すべきではないか。

具志堅福祉課長 マイナ救急と併せてキットの中身も重要なので、しっかり検討していきたい。

マイナ救急とは…救急隊が救急現場で健康保険証としての利用登録を済ませたマイナバーカードマイナ保険証を活用し、傷病者の病歴や服用している薬などの医療情報を迅速に把握し、より適切な救急活動や医療機関への搬送につなげる取り組み。

活用のイメージ(救急医療情報キット)

緊急時、救急隊員等が、迅速かつ適切な救急活動ができるように情報活用します。



ヤングケアラー

早急な支援体制を

質問 ヤングケアラーの支援体制はできているのか。

新里子育て支援課長 体制づくりは現在行っていないが、5者会議

及び学校から上がってきたものや、児童自立支援員、児童相談員が関わる事案で、緊急性がある場合については対応している。

質問 ヤングケアラーの実態を把握できているのか。

新里子育て支援課長 実態については把握できていない。

質問 調査、アンケートを行う予定はあるか。

新里子育て支援課長 専門職を配置したので、関係機関と協議、調整の上、早めに実態調査を行いたい。

質問 ヤングケアラー本人が安心して相談できる窓口はあるか。

新里子育て支援課長 家庭庁のホームページに登録し、夜間でも対応可能な相談窓口を委託で設置している。周知が十分ではないと感じているので、積極的に情報を発信していく。

質問 具体的な支援体制や、実態把握、アンケート調査ができていないが、いつ頃までに仕上げていくのか。

新里子育て支援課長 アンケートで把握でき次第、対応が必要な児童生徒や家庭も含めて、体制づくりの前に個別で対応していきたい。

質問 無収入の子どもは「国保税ゼロ」の決断を！

答弁 検討するが国保財政現状と「応益負担」の考え方からして厳しい——町長



みやざき たくし 議員 宮里 武志

質問 18歳迄の加入状況を問う。

照屋健康保険課長 加入者610人、その国保税総額は715万円、また、他の健康保険は子どもから徴収していない。世帯状況では低所得層が多いのに、保険税は同条件例で他の健康保険より1・86倍高い。

質問 この4月に国保税を値上げしたばかりであり、今後の値上げと一般財政からの繰り入れをなくすという方針をストップして、考え直すよう本員が求めたことに対し、町長は継続の方向としたのは

納得できない。本町の子ども国保税について、収入がないから課税しないのは説得力があり、全国的にはそのような自治体もある。額面715万円を独自に補助して他保険と同様のゼロとするのは可能であり、町長の決断を求める。

照屋町長 子どもからも徴収しているのは「応益負担」の考え方に基づく。要求は理解し検討課題の一つに上げるが、今後の国保財政を考えたときになかなか難しい。

自衛隊の過去と現在の認識と、本町の各種行事に「組織」参画する問題

質問 自衛隊が「組織」として町内展開しているが、この問題を論ずる前に、自衛隊の過去と現在についてお互いに何が共通認識できて、何ができないかを大筋で認め合うことは大事である。まず町長に以下を問う。

① 歴代内閣の公式見解は、専守防衛を本旨とし集団的自衛権の行使はできない。

② 2015年の安保関連法案で集団的自衛権行使が強行採択された。

③ 2022年閣議決定で敵基地攻撃能力を持つことになった。

④ そのため防衛費が2027年度までに二倍になる。

⑤ その流れで南西諸島を含む基地強化が急速に進んでいる。

⑥ 町内においては自衛隊員や家族等が生活し、「個人」として住民同士が様々つながり合うのは良い環境である。

照屋町長 ①はその通り、②～⑤

に関しては国の専権事項であるが、町民の生命・財産を守るのは地方自治を担う者として当然の責務である。軍備か外交かの二者択一ではなく両方大事と思いつつ、軍備をより強化という立場でもない。地方自治体や民間レベルでの外交

努力などを進めて、一触即発、台湾有事のようなものは招くべきではない。

自衛隊「組織」展開問題

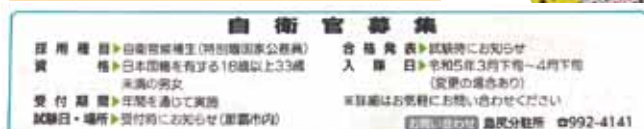
町内発行の「広報よなばる」に自衛官募集案内が何度か掲載されている。また、今年の「与那原大綱曳まつり」の綱づくり会場に自衛官募集の紙がおかれていた。町の行事・企画に自衛隊の「組織」の関わりを町は受け入れ、または容認している形になるのは問題である。



広報誌に掲載された自衛官募集

その他の質問

- 次年度学校給食無償化の決断を
- 10月の水道料金値上げ実施に向け軽減措置の考えはないか
- 最低賃金の12月引き上げに伴い、小規模・個人業者、中小業者への緊急支援等の予定はないか



町政へここが聞きたい!



まつなが こうじ 議員 松 長 康 二

質問 観光事業をどう考えているか

答弁

MICEやスポーツツーリズムを主に観光を進めていく — ブランド推進課長

質問 本町が現在、観光事業関係に投じている予算、人員は。

桑江ブランド推進課長 観光商工班5名で、予算は令和7年ベースで、観光事務運営費は694万円、一括交付金の魅力発信事業においては3870万円を投じ観光振興に努めている。

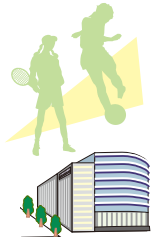
質問 本島内で観光協会の無い市町村は本町だけ。令和4年6月にも他の議員から観光協会設立の質問があったが、3年経過した現在の進捗状況は。

桑江ブランド推進課長 単独での

観光協会は厳しいのではないかと判断している。

質問 令和7年3月に、2028年までを目標に「与那原観光ビジョン」を策定しているが、MICEとスポーツツーリズムを中心とした観光部分が多い。MICEがいつ建設されるか分からない状況で、それを軸に観光ビジョンの策定は、すでに半分以上計画が崩れているのではないか。

桑江ブランド推進課長 本町の最上位計画でもある「第5次与那原町総合計画」においてもMICEは重要施策として掲げている。MICEとスポーツツーリズムを重要な柱と位置づけ、地域経済にもたらす効果が高いと考えているため、この2つを主として観光を進めていくべきではないかと考えている。



ラーケーションの導入を

質問 沖縄県が9月より県立学校において制度を導入するとのことだが、本町の小・中学校においても試験的導入ができないか。

山城学校教育課長 前向きに検討していきたいと考えている。

提言 制度の中身については、基本的部分はあるが、各市町村で決められるので、本町独自の制度で、県外での校外学習だけではなく、県内での校外学習も対象にする、と、利用しやすい家庭が増えると思う。

ラーケーションとは

ラーケーションとは「ラーニング(learning:学習)」と「バケーション(vacation:休暇)」を組み合わせた造語。ラーケーションの日とは、事前に学ぶ日程・場所・内容などの届出をすれば平日に学校を休める制度。



「一方、ラーケーションの日の導入には課題も、「バケーション」の取得だけでなく、「ラーニング」を両立させることが大切。

LEARNING&VACATION

主な特徴

- ・「ラーニング」と「バケーション」の組み合わせ
- ・学校外での「学び」と「休暇」をかけ合わせた造語。
- ・平日の学校外での活動
- ・平日に家族などと一緒に行う体験的な活動を推奨。
- ・欠席扱いにならない
- ・平日に学校を休んでも、欠席とはみなされない。
- ・学習意欲の向上
- ・博物館、美術館、自然体験、文化財見学など、多様な体験を通して学びを深めることを目的とする。
- ・主体性の育成
- ・子ども自身が計画を立てて実行することで、主体性や探究心を育むことができる。
- 期待される効果と課題
- 期待される効果
 - ・保護者のワーク・ライフ・バランスの改善。
 - ・地域経済の活性化。
 - ・多様な学びの機会の提供。
- 課題
 - ・家庭間の経済的・職業的格差。
 - ・私立学校での利用の可否。
 - ・休んだことによる学習の遅れと、その補填。
 - ・教員の負担増加。

その他の質問

●八重瀬、与那原広域学校給食センター建設において、以前に防災機能も含めた建設の提言をしたが、協議会を含め、どのように考えているか。

第11回

議会報告会&意見交換会開催

9月19日(金)の19時から上の森かなちホールにて「議会報告会&意見交換会」を開催しました。町内外から総勢40名程が参加し、与那原町の現状や今後のあり方について議論しました。



議案審議への質問と回答



Q. 町民からすれば役場でも議会でも一緒である。ここに参加している人は貴重な時間を作って来ており、行政側から提出された議案については、議会からではなく、行政側から説明された方が分かりやすいのでは。

A. 議会報告会は条例に基づいて年に1回、町民に対して議員の活動報告を行っている。行政側に対しては、各公民館において開催される行政懇談会にて、町民が町長、副町長、課長クラスと直接意見交換できる場が設けられているが、行政側には今回の要望も伝えていきたい。



Q. 八重瀬町・与那原町学校給食センター協議会設置に対して、議会はどのように関わったのか、行政側から提案されている事業概要や今後のスケジュールはどうなっているか。

A. 整備場所は八重瀬町に決定し、今後、整備を進めるにあたり両町による協議会を設置するための規約を定めるため、議案を審議した。整備方法は民間資金を活用したPFI方式で、令和11年度4月供用開始に向けて進めている。



Q. マイナンバーが出来ることによって、健康保険の被保険者証が原則廃止されるとあるが、原則以外の例外はあるのか。

A. マイナンバーを持っていない方々が事前申請することにより、保険証の代わりとなるものが発行される。



Q. 保育士1人の配置基準を「20人」から「15人」、「30人」から「25人」へ緩和することによって、どのような効果があるのか。

A. 保育士の負担軽減だけでなく、より質の高い保育と安心安全な環境に繋がる。



Q. 与那原町民平和の日を定める条例の一部改正について、省令の詳細を説明してほしい。

A. 第二次世界大戦における国内での地上戦に関する政府見解は、地上戦は沖縄だけでなく、各地で行われているということを踏まえ、「国内で唯一の地上戦」から「多くの住民を巻き込む地上戦」へ条例改正した。



Q. 下水道事業の現状で、使用料収入の不足とは徴収率が低いという意味か。

A. ミネラルウォーター等を購入する人が増え、約30年前に比べて各家庭での水道利用率が下がっていることにより、収益が悪化している。徴収率が低くて、収入が不足していることではない。



町内外から
40名が参加

与那原の将来について語る



陳情審議への質問及び回答



Q.物価上昇に見合う公的年金の引き上げを求める陳情では、支給額の改善を行うこととなっていたが、どのような方法で行っているのか。

A.あくまでも物価上昇に見合う公的年金の支給ということである。



Q.令和7年度理科教育設備整備費等補助予算計上についての陳情では、理科実験補助支援員補助予算の活用は小学校のみとなっているが、中学校では既に予算計上されているのか。

A.団体からの陳情文書には中学校が明記されていないため、今後、中学校も含めるように提案を行う。

議員提出議案への 質問と回答



Q.議員提案議案とは何か。また年に何件あるのか。

A.議会全体で出すものと議員が個人で出すものがある。件数は状況で変わるため0件の年もあり一概に何件とは言えない。

意見交換会の質問と回答



Q.24～25年前に調査が済んだのに下水の整備が進んでいない地域がある。議会で動いて進めてほしい。また、資源ごみを財源化して商品券に変えるなどできないか。障がい者を守る意味で資源ごみの取り合いが起きないような仕組みにできないか。

A.下水の整備については大見武区や当添区などで遅れがあるが、予算上の問題もありなかなか進まないが都度要請はあげている。大見武の2班は令和8年施工と聞いている。資源ごみは取り合いにならるように町内業者に絞って契約するよう行政に要請している。



Q.大見武区の利水について南風原町と調整をやってもらえないか。

A.池田ダムから水を引けないか行政にも確認を取っているところで回答はこれからだが、いい方向にもっていきたいと考えている。



Q.ここに参加している議員は全員か。大切なことなので欠席があれば報告すべき。

A.本日1名所用で欠席している。来る可能性があったため報告が遅れた。

意見交換会の質問と回答



Q.メヌカー線の完成予定と予算規模について聞きたい。

A.9億6千万の予算に対し現在6億3千万で60%ほどが終わっており、令和10年度終了と聞いている。



Q.若い方の参加が少ないので、啓発活動が必要だと思うが。

A.YouTube 配信を始めるなど取り組んでいる。また、それぞれの議員の報告活動等の中で、若者を含めた多くの方に議会活動を知っていただくことを心がけていきたい。



Q.高齢者にお米券を配る事業があるとの話を聞いたが議会はどのように関わっていくのか。予算規模はどうなっているか。

A. 非課税世帯から更に対象を広げる内容で、今議会にて全会一致で可決をした。関り方については其々の議員で考えも変わってくるため全体の話としての説明は難しい。予算規模は998万8千円となっている。

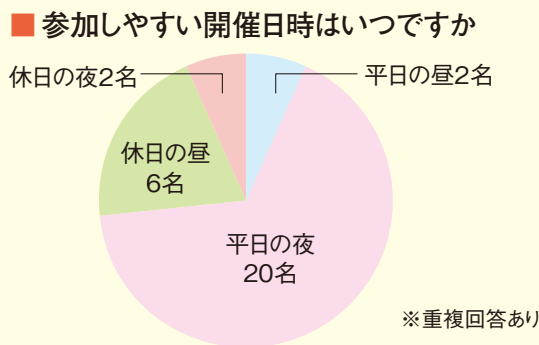
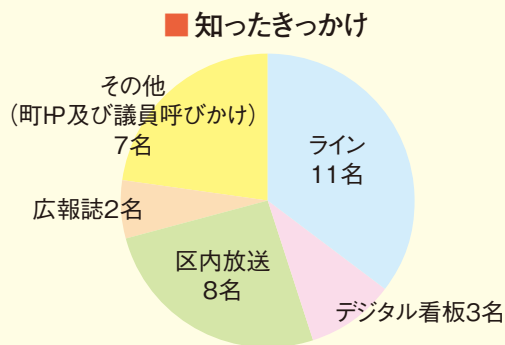
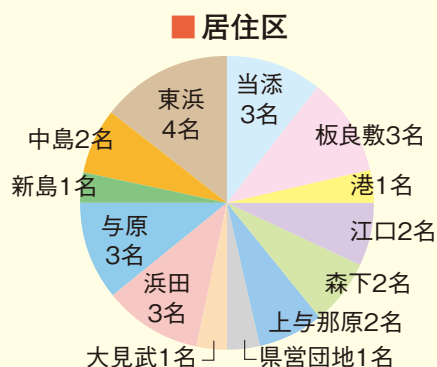
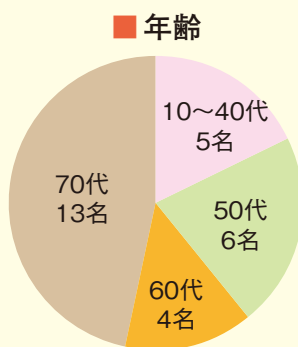
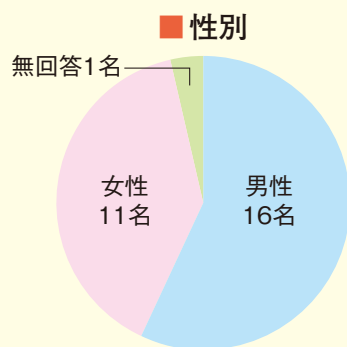


Q.与那原小学校の老朽化が進んでおり、建て替えが急がれるがどのような状況か。また、建て替え中に使用する仮設のプレハブ校舎を公園など安全な場所に設置すれば地震津波などの避難上も有効だと思うが。

A. 学校建設は去年の一般質問への回答によると2029年が目標と聞いている。仮設プレハブ校舎の場所は、建て替えについての検討の場等で確認をしていきたい。

参加者アンケート集計結果

(参加者40名、アンケート回答者28名) 回答率70%



意見及び要望

- ① 年2回議会報告会の開催を要望する。
新年度予算成立後及び前年度決算承認後に実施しては。
- ② 障がい者を尊重し、雇用の機会を設けてほしい。
- ③ 町でやってほしい事業を要望したら予算がないという回答が多い、町も議員も最初からできないと思わずどうやったら可能か行政と一緒に考えてほしい。町でできないのであれば県又は国に話を持っていく位の気持ちで活動してほしい。
- ④ 若い人が参加するためにもっと工夫が必要だと思う。高齢者の意見が取り上げられ、若者の意見は吸い上げられていないと思う。
- ⑤ 与那原町観光交流施設に滞在型ホテルを作ってもらいたい。空手、踊り、歌及び三線、料理などの活動の場として。
- ⑥ 農業資材の補助金の拡大を。
- ⑦ 区費の準強制化(各行政区とも町からの補助金がないと運営できない状態)
- ⑧ 大綱曳の予算アップ、トイレの増設及び実行委員の日当が安すぎる。
- ⑨ 放送機器の故障が頻繁にあり保修の予算化を。
- ⑩ 給食費の無償化、議員の給与アップ。
- ⑪ 小中学校の不登校の現状の把握。
- ⑫ 子ども食堂の実態調査(献立、カロリー等)

ヒーロー・ヒロインインタビュー

おくはら そうや

奥原 崇陽 選手(上与那原出身)



2026シーズンより栃木シティ加入内定

(ポジション: ゴールキーパー 身長: 184cm)

Q 簡単に自己紹介をお願いします。

上与那原出身の奥原崇陽です。与那原小学校、与那原中学校から兵庫県のAIE国際高等学校に進学しました。サッカー経歴は与那原町のWウイング沖縄FCです。

Q サッカーを始めたきっかけは何ですか？

幼稚園のサッカー大会でサッカーの楽しさを知ったのがきっかけです。

Q サッカーを続けてきて、一番大変だったことや壁はなんですか？

僕は早生まれで身体も身長も小さく、試合に出れない時期もあり悔しい思いをしてきた事です。

Q それをどうやって乗り越えましたか？

自分の夢を信じて、誰よりも練習をしてきました。家族の支えがあつて努力する事が出来ました。

Q 栃木シティからのオファーを受けたときの気持ちは？

子供の頃からの夢であるプロサッカー選手になれた事が嬉しかったです。

Q チームでどんな活躍をしたいですか？

自分のセーブでチームを勝利に導ける選手になりたいです。

Q 将来の目標や夢(Jリーグ、代表、海外挑戦など)があれば教えてください。

まずはレギュラーを勝ち取り、目標は日本代表選手、海外でもプレーをしたいです。

Q 地元での思い出や、与那原町で育ってよかったと感じることは？

友達と与那原大綱曳まつりに行ったことや、サッカーをいつでも出来る環境にあるWウイングが近くにあった事です。

Q 今の子どもたちや、サッカーを頑張っている後輩たちに伝えたいメッセージは？

自分の夢を信じて、支えてくれる家族や友達へ感謝の気持ちを忘れずに楽しんでプレーしましょう。

Q 与那原町のみなさんへ一言お願いします！

僕を育ててくれた与那原町の皆さん、そして素晴らしい環境に感謝の気持ちを忘れず、これからも精一杯に頑張りますので応援宜しくお願い致します。



12月の定例議会は… 8日(月)～12日(金)

一般質問▶ 10日(水)・11日(木)・12日(金)

—— 町民の皆さんまずは足を運びましょう! ——

定例会は6月、9月、12月、3月に開会しています

10時から

議会日程は議会ホームページ

<http://www.town.yonabaru.okinawa.jp/gikai/>

または「議会事務局 ☎945-5775」へお問い合わせください

You Tube でも傍聴できるよ～!



アンケートにご協力をお願いします

「よなばる議会だより」に関するご意見・ご感想などがありましたらお聞かせください。



アンケートはこちらから



議会広報常任委員会
委員 知念 正成

委員メッセージ

与那原町民の皆様、与那原大綱曳お疲れさまでした。与那原の綱は各区が一本の縄から数本の綱を作り、これを集め最終的に本綱を一日で朝早くから夜中まで百人以上の町民が参加(知念高校生も含む)し芸術的な大綱が仕上げられます。途中、本綱を作る実行班と支度班が葛藤する場面もあり、これも大綱曳に懸ける強い思いから生じたものだと感じました。

大綱曳当日、全島角力大会も実施されました。角力は体重制で軽量級75kg以下と無差別級があり、私は軽量級での参加を決め、今ある体重87kgを三カ月かけて減量しました。当日、手違いにより急遽無差別級に出場しましたが、対戦相手は、105kg。結果は、見事とって投げられました。

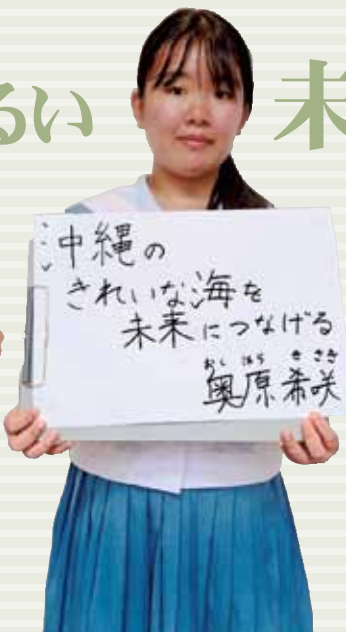
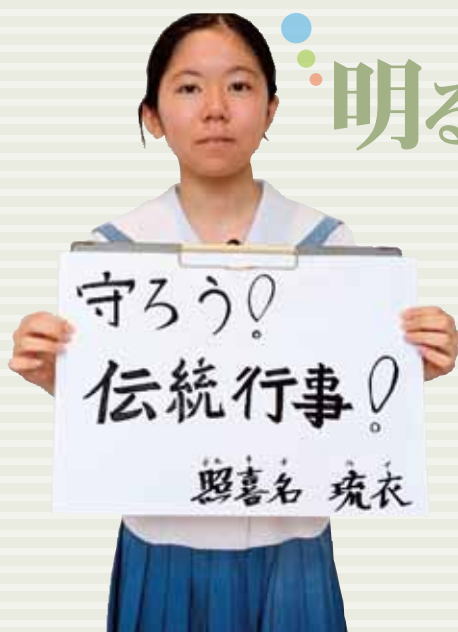
与那原町を盛り上げるためにも体力に自信及び興味ある方は、是非参加して下さいね。練習することで健康寿命も保たれます。

／将来に希望の光を！わたし達が町を動かす／

早急に 対応を



明るい 未来を



豊かな 町へ

